

水道事業会計

損益計算書	区分		金額	合計
	収益	営業	2億 5,598万円	3億 2,569万円
		営業外	6,971万円	
	費用	営業	2億 8,174万円	3億 306万円
		営業外	2,111万円	
	特別損失		21万円	
当年度純利益			2,263万円	

水道事業会計では、建設改良事業として、錦町1条通配水管布設替工事、市街地配水管布設替工事、赤平奈井江線水道管移設補償工事、本町2丁目配水管布設替工事、ろ過池操作弁取替工事、緊急対策自家発電設備調査設計などを行ないました。給水収益については、人口減などの理由により220万円の減少となり、営業収益では273万円の減少となりました。

貸借対照表	区分		金額	合計
	資産	固定資産	23億 9,952万円	30億 1,725万円
		流動資産	6億 1,773万円	
	負債	固定負債	11億 642万円	30億 1,725万円
		流動負債	9,873万円	
		繰延収益	5億 677万円	
	資本	資本金	3億 2,876万円	
		剰余金	9億 7,657万円	

病院事業会計

損益計算書	区分		金額	合計
	収益	医業	18億 6,994万円	23億 4,447万円
		医業外	4億 2,401万円	
		特別利益	5,052万円	
	費用	医業	21億 2,119万円	22億 7,050万円
		医業外	9,583万円	
特別損失		5,348万円		
当年度純利益			7,397万円	

病院事業会計では、北海道医療構想をふまえた中空圏域の回復期病床の不足解消に向け、平成30年度に一般病床60床のうち13床を「地域包括ケア病床」へ転換し、急性期治療を終えた患者の在宅復帰に向けたリハビリなどを目的とする新たな病床運営の取り組みを始めたところであり、令和元年度の3月にはさらに4床を「地域包括ケア病床」へ転換し、回復期病床の拡充を図りました。医業収益は、一般病床、療養病床ともに患者数が前年度より減少し、全体で2,002人の減少となり、入院収益は369万円の減少となりました。一方、外来患者数は1,429人の減少となり、収益は701万円の減少となりました。

貸借対照表	区分		金額	合計
	資産	固定資産	51億 5,919万円	65億 5,020万円
		流動資産	13億 9,101万円	
	負債	固定負債	41億 1,409万円	65億 5,020万円
		流動負債	6億 274万円	
		繰延収益	10億 4,890万円	
	資本	資本金	21億 170万円	
		剰余金	△13億 1,723万円	

患者数	
外来	延 6万4,145人(1日平均266人)
入院	延 3万5,355人(1日平均 97人)

基金名	令和元年度末現在高
財政調整基金	13億 4,833万円
減債基金	3億 1,946万円
その他特定目的基金	10億 7,741万円
合計	27億 4,520万円

基金の状況

令和元年度決算に基づく

健全化の比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、令和元年度決算に基づく健全化判断比率並びに資金不足比率を公表します。

令和元年度決算においても財政健全段階を維持しました。

健全化判断比率

【実質赤字比率】

一般会計など、税金を主な収入源とする会計の収支に関する赤字の程度を示すもの。
※黒字だったため、発生しませんでした。

【連結実質赤字比率】

まちのすべての会計の収支(黒字・赤字)を合わせて、赤字の程度を示すもの。
※黒字だったため、発生しませんでした。

【実質公債費比率】

支出にしめる借金返済額(公債費)の程度を示すもの。

比率が高いと、ほかの行政サービスに支出した割合が小さいということになります。

【将来負担比率】

まちの借金を返済するうえで、貯金や収入見込額に対して見込まれる負担の程度を示すもの。

指標名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成30年度	—	—	13.9%	128.0%
令和元年度	—	—	12.9%	120.8%
早期健全化率	15.00%	20.00%	25.00%	350.00%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.00%	—

資金不足比率 (資金不足額/営業収益)

どの企業会計も資金不足がなく発生しませんでした。

地方債

区分	令和元年度末現在未償還元金	
一般会計	総務債	2億 7,446万円
	保健衛生債	901万円
	農林水産業債	6,879万円
	土木債	1億 893万円
	公営住宅債	23億 5,832万円
	消防債	7億 5,088万円
	教育債	2億 9,967万円
	災害復旧債	1億 1,431万円
	道借入金	931万円
	過疎対策事業債	49億 5,325万円
	減税補てん債	2,056万円
	財源対策債	3,340万円
	臨時財政対策債	27億 596万円
	地域再生	86万円
一般会計出資	461万円	
合計	117億 1,232万円	
特別会計	下水道事業債	31億 6,531万円
	災害復旧債(下水道)	376万円
	災害復旧債(霊園)	35万円
	公共用地先行取得事業債	1億 5,187万円
合計	33億 2,129万円	
水道事業会計	11億 1,515万円	
病院事業会計	30億 7,209万円	
合計	192億 2,085万円	

その他

令和2年3月31日現在人口		
9,826人		
市民一人あたり	地方交付税額(臨時財政対策債含む)	45万 7,074円
	地方債償還(借金返済)額	19万 6,277円
	令和元年度末現在 基金(貯金)額	27万 9,381円
	令和元年度末現在 地方債残高(残りの借金)	195万 6,123円